

■豪州：首都特別区の独立競争規制委員会が2010年度の買取価格を提案

オーストラリア首都特別区（ACT）の独立競争規制委員会（ICRC）は2010年3月18日、同州で2009年3月から実施している太陽光電力の固定価格買取制度について、2010-11年度の買い取り価格を現状の50.05セント/kWhから45.7セント/kWhに引き下げるとともに、支払い対象となる電力を、発電能力の80%から100%に引き上げる案をまとめた。ACTでは、配電線に接続している小規模再生可能エネルギー発電設備が発電した電力（グロス）に対して、20年間固定価格での買い取することを保証している。買い取り価格はACT政府が最終的に決定する。